

# 中外製薬株式会社 横浜研究拠点プロジェクト

## 環境影響評価準備書に関する補足資料

### <補足資料内容>

- |                          |       |
|--------------------------|-------|
| 5. 景観モニタージュについて.....     | p. 1  |
| 6. 緑道内イメージ図について.....     | p. 33 |
| 7. 建物高さ・配置の考え方について.....  | p. 35 |
| 8. 周辺住民への周知・説明等について..... | p. 39 |

平成 31 年 1 月 29 日

中外製薬株式会社



## 補足資料5 景観モンタージュについて

準備書の本編における、主要な眺望地点からの景観の変化を示した地点のうち、焦点距離 14mm と 20mm で撮影した地点 12～17 について、焦点距離 35mm 相当の画角のフォトモンタージュは 図 5-1(1)～(6)に、またこれらを四つ切りサイズに引き伸ばした拡大版（35mm 判フィルム相当のアスペクト比 2 : 3 で、横 30.5cm に引き伸ばし）は 図 5-2(1)～(12)に示すとおりです※。

---

※：「35mm レンズで撮影した写真では四つ切りサイズに引き伸ばして約 30cm 程度離して見るのが妥当とされている。」（「自然環境アセスメント技術マニュアル」（財団法人 自然環境研究センター 平成 7 年 9 月））

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>【建設前】<br/>平成 29 年<br/>12 月 26 日<br/>撮影</p> |   |  |
| <p>【供用時】</p>                                  |  <p>注) 本計画は、計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により、変更する可能性があります。</p> |  |
| <p>景観の<br/>変化</p>                             |    | <p>この地点からは、柏尾川左側に西側敷地の計画建物が、柏尾川右側に東側敷地の計画建物等を認識できると予測します。</p> <p>計画建物は、川沿いの連続的なまとまりのある建物群として認識されると予測します。</p> <p>また動力橋が撤去されることにより、直近の河川上空の見通しがよくなると予測します。</p> |

図 5-1(1) 景観の変化（地点 12：西側敷地南側）

|   |   |
|---|---|
| <p>【建設前】<br/>平成 29 年<br/>12 月 26 日<br/>撮影</p> |   |
| <p>【供用時】</p>                                  |  <p>注) 本計画は、計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により、変更する可能性があります。</p>                                       |
| <p>景観の<br/>変化</p>                             |  <p>この地点からは、道路及び柏尾川の背後に西側敷地の計画建物等を認識できると予測します。<br/>計画建物は、川沿いの連続的なまとまりのある建物群として認識されると予測します。</p> |

図 5-1(2) 景観の変化 (地点 13: 高嶋橋南東側)

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p>【建設前】<br/>平成 29 年<br/>12 月 26 日<br/>撮影</p> |   |   |
| <p>【供用時】</p>                                  |  <p>注) 本計画は、計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により、変更する可能性があります。<br/>供用時の道路は、横浜市資料等を基に想定したもので、詳細は異なる場合があります。</p> |   |
| <p>景観の<br/>変化</p>                             |    | <p>この地点からは、道路の背後に西側敷地の計画建物を認識できると予測します。</p> <p>計画建物は、まとまりのある建物群として認識され、新たな道路沿道景観が形成されると予測します。</p> |

図 5-1(3) 景観の変化（地点 14：西側敷地北西側（東方向を眺望））

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p>【建設前】<br/>平成 29 年<br/>12 月 26 日<br/>撮影</p> |   |   |
| <p>【供用時】</p>                                  |  <p>注) 本計画は、計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により、変更する可能性があります。<br/>供用時の道路は、横浜市資料等を基に想定したもので、詳細は異なる場合があります。</p> |   |
| <p>景観の<br/>変化</p>                             |    | <p>この地点からは、道路の背後に西側敷地の計画建物を認識できると予測します。</p> <p>計画建物は、周辺建物と概ね同程度の建物高さであることから、突出して認識されることはなく、まとまりのある建物群として認識され、新たな道路沿道景観が形成されると予測します。</p> |

図 5-1(4) 景観の変化（地点 15：西側敷地北西側（南方向を眺望））

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>【建設前】<br/>平成 29 年<br/>12 月 26 日<br/>撮影</p> |   |  |
| <p>【供用時】</p>                                  |  <p>注) 本計画は、計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により、変更する可能性があります。<br/>供用時の道路・公園等の詳細計画は、今後の関係機関との協議等によります。</p> |  |
| <p>景観の<br/>変化</p>                             |    | <p>この地点からは、西側敷地の南西角付近の提供公園及び緑地、その背後に計画建物を認識することができると予測します。</p> <p>既存の万年堀が撤去、道路が拡幅整備されるとともに、植栽が施されることで、工場跡地から、整った道路沿道景観に変化すると予測します。計画建物は後方に視認され、提供公園や緑地が一体となって、緑を感じられる道路沿道景観が形成されると予測します。</p> |

図 5-1(5) 景観の変化（地点 16：西側敷地南西側（東方向を眺望））

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>【建設前】<br/>平成 29 年<br/>12 月 26 日<br/>撮影</p> |   |  |
| <p>【供用時】</p>                                  |  <p>注) 本計画は、計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により、変更する可能性があります。<br/>供用時の道路・公園等の詳細計画は、今後の関係機関との協議等によります。</p> |  |
| <p>景観の<br/>変化</p>                             |    | <p>この地点からは、西側敷地の南西角付近の提供公園及び緑地、その背後に計画建物を認識することができると予測します。</p> <p>既存の万年堀が撤去、道路が拡幅整備されるとともに、植栽が施されることで、工場跡地から、整った道路沿道景観に変化すると予測します。計画建物は後方に視認され、提供公園と連続して北へと続く緑地・緑道と一体となって、緑を感じられる道路沿道景観が形成されると予測します。</p> |

図 5-1(6) 景観の変化 (地点 17: 西側敷地南西側 (北方向を眺望))

(余白ページ)



図 5-2(1) 建設前の状況写真 (地点 12 : 西側敷地南側) 〈本編 p.6.11-28 の図 6.11-3(12) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)〉



注) 本計画は計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により変更する可能性があります。

図 5-2(2) 供用時のフォトモンタージュ (地点 12: 西側敷地南側) 〈本編 p.6.11-28 の図 6.11-3(12) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)〉



図 5-2(3) 建設前の状況写真（地点 13：高嶋橋南東側）〈本編 p.6.11-29 の図 6.11-3(13) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)〉



注) 本計画は計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により変更する可能性があります。

図 5-2(4) 供用時のフォトモンタージュ (地点 13: 高嶋橋南東側) <本編 p.6.11-29 の図 6.11-3(13) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)>



図 5-2(5) 建設前の状況写真 (地点 14 : 西側敷地北西側 (東方向を眺望)) <本編 p.6.11-30 の図 6.11-3(14) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)>



注) 本計画は計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により変更する可能性があります。供用時の道路は、横浜市資料等を基に想定したもので、詳細は異なる場合があります。

図 5-2(6) 供用時のフォトモンタージュ (地点 14: 西側敷地北西側 (東方向を眺望)) <本編 p.6.11-30 の図 6.11-3(14) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)>



図 5-2(7) 建設前の状況写真（地点 15：西側敷地北西側（南方向を眺望））〈本編 p.6.11-31 の図 6.11-3(15) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)〉



注) 本計画は計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により変更する可能性があります。供用時の道路は、横浜市資料等を基に想定したもので、詳細は異なる場合があります。

図 5-2(8) 供用時のフォトモンタージュ (地点 15: 西側敷地北西側 (南方向を眺望)) <本編 p.6.11-31 の図 6.11-3(15) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)>



図 5-2(9) 建設前の状況写真 (地点 16 : 西側敷地南西側 (東方向を眺望)) <本編 p.6.11-32 の図 6.11-3(16) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)>



注) 本計画は計画につき、詳細については、今後の検討・協議により変更する可能性があります。供用時の道路・公園等の詳細計画は、今後の関係機関との協議等によります。

図 5-2(10) 供用時のフォトモンタージュ (地点 16: 西側敷地南西側 (東方向を眺望)) (本編 p.6.11-32 の図 6.11-3(16) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角))



図 5-2(11) 建設前の状況写真 (地点 17: 西側敷地南西側 (北方向を眺望)) <本編 p.6.11-33 の図 6.11-3(17) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角)>



注) 本計画は計画中につき、詳細については、今後の検討・協議により変更する可能性があります。供用時の道路・公園等の詳細計画は、今後の関係機関との協議等によります。

図 5-2(12) 供用時のフォトモンタージュ (地点 17: 西側敷地南西側 (北方向を眺望)) (本編 p.6.11-33 の図 6.11-3(17) 拡大版(焦点距離 35mm 相当の画角))

## 補足資料6 緑道内イメージ図について

緑道内イメージ図（準備書 本編 p.6.11-35 の図 6.11-5）は、景観の変化の程度の「予測」として用いた景観モンタージュの目的と異なり、事業計画の説明の一環（本編 p.2-24）として、また環境保全措置の一環（本編 p.6.11-35）として、あくまで現時点で想定する将来の緑道内側のイメージを伝えることを目的として掲載したものです（準備書以前には、イメージ図として平成 29 年 10 月 26 日の方法書段階の審査会でも提出）。従って、「予測」としての目的とは異なりますが、参考として、前述の景観モンタージュと同様に画角を狭めた拡大版を図 6-1 に示します。



注) 現時点で想定する将来のイメージであり、今後変更になる可能性があります。

図 6-1 緑道内イメージ図（北側から南方向を望む）〈本編 p.6.11-35 の図 6.11-5 拡大版〉

## 補足資料7 建物高さ・配置の考え方について

### 1) 配棟計画について

- ・今回計画している研究施設における新薬を創る一連の研究は、多様な研究機能が密接に連携して行われます。

新しい薬を創出するためには、薬のもととなる物質の性状（生化学特性、薬理効果や安全性など）を、様々な設備や多くの測定機器を用いて、長期間にわたって何度も実験を行い、正確に調べる必要があります。

そのための課題の一例として、温度、湿度や光などに対して非常に不安定な物質の性状を調べるために、実験に必要な設備や測定機器をなるべく近接して効率的に配置する必要があります。また、類似した研究機能をなるべく一つの実験室に集約することで、延床面積を減らす工夫もしております。

居室や会議室、食堂、エネルギー供給施設など、研究に付随して必要となる機能の確保に関しても、効率的な配置を考えて現計画を策定しております。

- ・このように、多様な研究機能の配置とそれらが密接に連携できる環境整備および研究に付随して必要となる機能の確保を図るためには、現在計画している西側敷地でのまとまった建物配置および高さの建物が必要となります。
- ・なお、今回の計画が完了したのち、将来的には東側敷地にも研究開発拠点を整備していく考えです。

### 2) 東西敷地について

- ・本事業計画では、主に以下の理由から西側敷地への建物集約配置を計画しました。
- ・東側敷地には、旧土地所有者の頃からグラウンドが設置され、地域のクラブなどに開放されていきました。今回計画でも同様にグラウンドを計画しておりますが、弊社従業員の利用の他、夜間も含め地域の方々からの利用要望も多く、空いている時間帯については、地域の皆様や団体に利用いただく予定としています。

ラグビー、サッカー、テニス、ソフトボールなど多様なスポーツに対応し、夜間でもクラブ利用が可能な照明設備も検討しています。また防球対策として高さ最高約 15m の防球ネットをグラウンド周囲に設置する計画です。

このような夜間照明を設けたグラウンド設備は、敷地近傍の住環境に影響があると考えており、光害や騒音を考慮して東側敷地に配置しております。

- ・グラウンドと今回建設建物の両方を、東側敷地に建設することは敷地スペースが足りず出来ないことから、西側敷地に研究棟を集中して建設する計画です。
- ・また、将来計画用地を西側敷地に確保した場合、将来の増築計画によって、何年にもわたって住民の方への工事影響が発生するため、将来計画用地は東側敷地に配置しました。

### 3) 建物高さについて

- ・建物高さを現在高さから 15mとした場合、必要な延床面積を確保するためには、現在の西側敷地内には実験棟が納まらず、東側敷地にも建物配置をしなければなりません。
- ・この場合、東西 2 敷地に建物が分散してしまうことで、実験に必要な設備や測定機器も分散し、柏尾川にかかる橋を移動しての動線となるため、研究機能の集約・効率的な研究業務が出来なくなります。
- ・また、東側敷地に将来計画用地を確保できなくなることは、新しい薬を創出するための将来計画に支障が出ることとなります。

### 4) 圧迫感への配慮等について（図 7-1～2 及び写真 7-1 参照）

- ・西側敷地の計画建物については、近隣建物への圧迫感等の影響を少しでも低減するため、西側敷地内の東側に配置し、西側周辺のマンション外壁から 50m以上離す計画としています。また、西側敷地の西側に配置する建物については、下記の工夫を図ります。
  - ・研究棟の西側外壁の幅をそれぞれ約 7 m小さくします。
  - ・研究棟の西側最上階の壁面を約 10m後退させ、西側敷地西側のマンション等に相対する前面部の高さを約 26m とします。
  - ・圧迫感の低減のため、壁面の分節化により視覚的な変化をつけ、外観デザインを工夫します。
  - ・周辺建物の色調と調和するよう建物の外壁にはアースカラーを取り入れます。
- ・この他、敷地外周の既存の万年塀を撤去するとともに、西側敷地西側には、近隣の皆様方がご利用いただける緑道・提供公園等を配置して、連続するまとまった緑の空間を創出します。さらに、道路拡幅整備により、道路の両側に歩道を設置し、歩行空間の安全性・利便性の向上に貢献するなど、街の魅力向上に寄与する計画としてまいります。

この資料は、審査会用に作成したものです。審議の過程で変更される可能性があるため、取り扱いにご注意願います。



図 7-1(1) 西側敷地の西側に対しての計画建物の配慮 (研究エリア W-03~W-05 等の配置図)

【建物ボリュームの検討概略図】

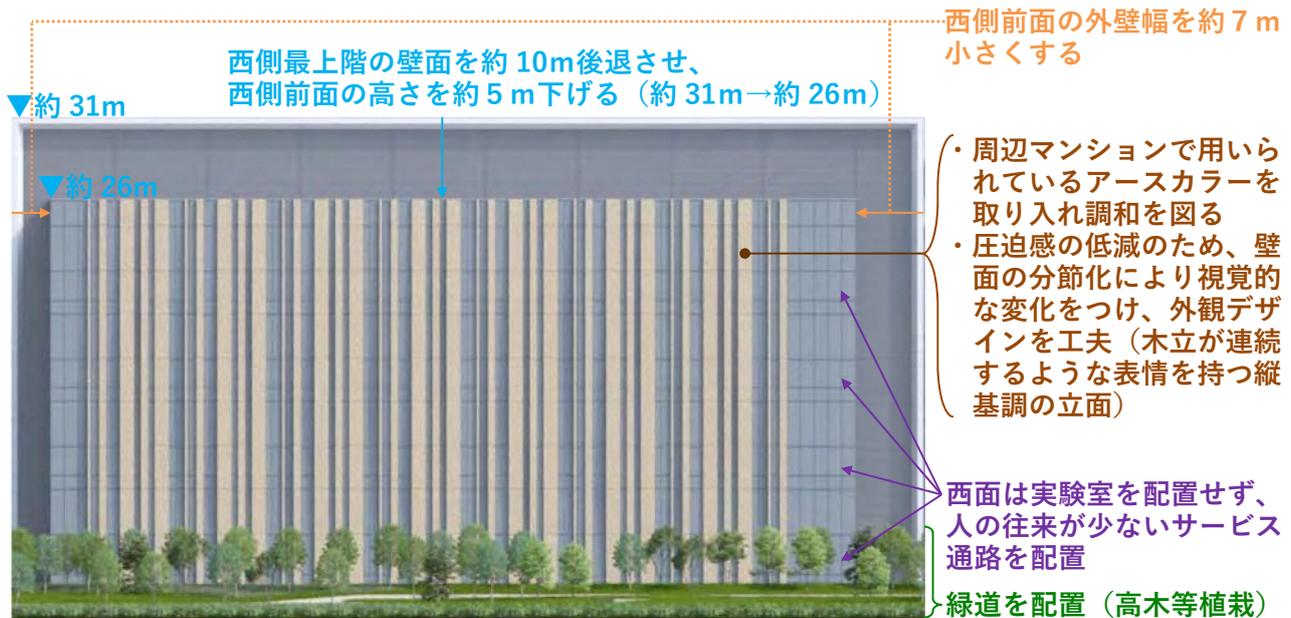


【準備書時点の外観イメージ】



注) 現時点のイメージであり、今後変更になる可能性があります。

図 7-1(2) 西側敷地の西側に対しての計画建物の配慮 (研究エリア W-03~W-05 等の鳥瞰イメージ)



注) 現時点のイメージであり、今後変更になる可能性があります。

図 7-1(3) 西側敷地の西側に対しての計画建物の配慮 (研究エリア W-03 の西側立面イメージ)



写真 7-1 西側マンションの概況 (外壁の色彩は、アースカラー(茶系等)や白色等が用いられている)

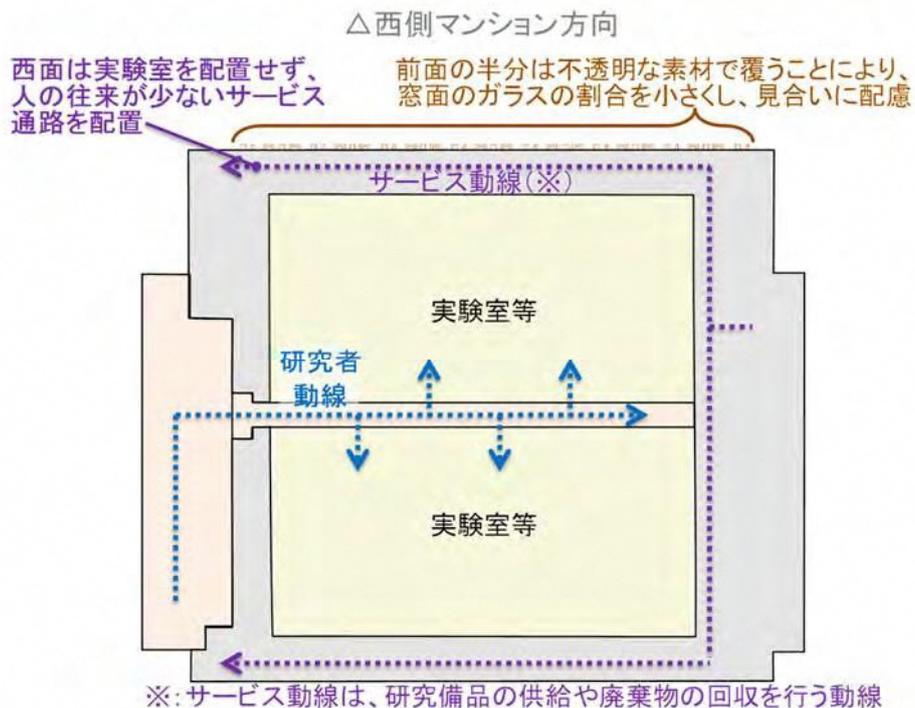


図 7-2 西側敷地の西側に対しての見合いへの配慮 (研究エリア W-03 のサービス通路の平面配置イメージ等)

## 補足資料8 周辺住民への周知・説明等について

- ・本事業においては、これまで自主説明会の開催と各種条例（横浜市環境影響評価条例、横浜市開発事業の調整等に関する条例）に基づいた説明会、並びに戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連合会・下倉田地区連合会などを通して、周辺にお住いの皆様方への、今回計画に対する周知等を図ってまいりました（表 8-1～3 参照）。

また、平成 29 年 3 月にコールセンターを開設し、延べ 131 件のお問い合わせを頂きました（表 8-4 参照）。説明会や旧土地所有者の解体工事に関するお問い合わせが約半数を占めておりますが、本事業についてのご意見・ご質問も幅広くいただき、ご回答しております。

今後も、戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連合会・下倉田地区連合会を通して、環境アセスメントなどご指摘いただいた点や市長意見などをご報告する予定です。

引き続き、横浜研究拠点ホームページ、コールセンター、ニュースレター等を通して、周辺の皆様への周知・ご質問ご意見を承ってまいります。

- ・工事着手前には工事説明会を行い、工事計画をご説明してまいります。

また着工後は、工事に関するコールセンターを設置し、周辺の皆様への周知・ご質問ご意見を承ってまいります。

工事の進捗状況は、現場周囲への掲示やニュースレターの配布、横浜研究拠点ホームページによりご報告してまいります。

- ・供用後の周辺にお住いの皆様とのコミュニケーションについては、今後、戸塚区と協議させて頂きながら、連絡会などの設置を計画致します。

表 8-1 これまでの説明会・主な周知等（横浜市環境影響評価条例）

| 説明会・主な周知等               |  | 日付   |
|-------------------------|--|--|
| 方法書の概要及び方法書に関する説明会の開催案内 | 新聞へのチラシ折込み<br>(対象：戸塚町、上倉田町、下倉田町)   | 平成 29 年 9 月 28 日(木)                          |
|                         | 各住戸へのポスティング<br>(対象：区域境界から約 300mの範囲)  | 平成 29 年 9 月 25 日(月)<br>～10 月 3 日(火)          |
| 方法書に関する説明会              | 環境影響評価方法書の概要説明、<br>質疑応答<br>質疑応答内容については、条例に基づき、横浜市ホームページに掲載。(自主説明部分については、弊社ホームページに掲載) | 平成 29 年 10 月 13 日(金)<br>平成 29 年 10 月 14 日(土) |
|                         | 説明会当日の終了後にご質問頂いた、浸水等について懸念された方々に対して、個別に回答  |  |
| 準備書の概要及び準備書に関する説明会の開催案内 | 新聞へのチラシ折込み<br>(対象：戸塚町、上倉田町、下倉田町)   | 平成 30 年 8 月 24 日(金)                          |
|                         | 各住戸へのポスティング<br>(対象：区域境界から約 300mの範囲)  | 平成 30 年 8 月 24 日(金)<br>～8 月 29 日(水)          |
| 準備書に関する説明会              | 環境影響評価準備書の概要説明、<br>質疑応答  | 平成 30 年 9 月 7 日(金)<br>平成 30 年 9 月 8 日(土)     |
|                         | 説明会当日の終了後にご質問頂いた、浸水等について懸念された方々に対して、個別に回答  |  |

注) 平成 31 年 1 月 20 日時点

表 8-2 これまでの説明会・主な周知等（横浜市開発事業の調整等に関する条例）

| 説明会・主な周知等        |  | 日付   |
|------------------|--|--|
| 開発事業に関する説明会の開催案内 | 各住戸へのポスティング<br>(対象：区域境界から約 300mの範囲)<br>近隣マンション及び町内会掲示板への掲示、登記簿謄本をもとに近隣 300mの範囲の土地・建物の所有者に関連資料を郵送(条例では 50m のところ、弊社の取り組みとして 300m 範囲まで郵送)                             | 平成 29 年 7 月 31 日(月)<br>～8 月 10 日(木)        |
| 開発事業に関する説明会      | 開発事業内容（土地および建物の計画概要、宅地造成、公共施設の整備の開発内容等）に関する概要説明、質疑応答<br>質疑応答内容については、条例に基づき、横浜市ホームページに掲載。<br>また、条例の定める手続きに基づき、説明内容に対する市民の皆様からの意見書を受領し、個別に回答を返送。本内容についても、市ホームページに掲載。 | 平成 29 年 8 月 25 日(金)<br>平成 29 年 8 月 27 日(日) |

注) 平成 31 年 1 月 20 日時点

表 8-3(1) これまでの説明会・主な周知等（自主的な説明等）

| 説明会・主な周知等   |   | 日付  |
|---|---|---|
| 横浜研究拠点コールセンター開設   | 電話番号：0120-522-157<br>受付時間：9:00～17:30<br>(土日・祝日を除く)  | 平成 29 年 3 月 23 日(木)   |
| 配慮書に関する自主説明会の開催案内   | 各住戸へのポスティング<br>(対象：区域境界から約 300m の範囲)<br>戸塚町、上倉田町、下倉田町町内会掲示板に開催案内を掲示   | 平成 29 年<br>3 月 23 日(木)～25 日(土)<br>4 月 10 日(月)～12 日(水)   |
| 配慮書に関する自主説明会<br>(講演形式の説明会 8 回、<br>ポスター形式での個別説明会<br>3 日間)      | 事業計画及び計画段階配慮書の概要説明、質疑応答<br>質疑応答内容は横浜研究拠点ホームページに掲載。  | 平成 29 年 4 月 14 日(金)<br>4 月 17 日(月)<br>4 月 18 日(火)<br>4 月 20 日(木)<br>4 月 22 日(土)<br>4 月 23 日(日)<br>4 月 24 日(月)<br>4 月 25 日(火)<br>4 月 29 日(土) |
| 横浜研究拠点ホームページ開設  | URL：<br><a href="https://www.chugai-pharm.co.jp/yokohama/index.html">https://www.chugai-pharm.co.jp/yokohama/index.html</a><br><主な掲載内容><br>・中外製薬について<br>・横浜研究拠点について<br>・安全・環境に関わる計画<br>・地域の皆さまとともに<br>・スケジュールについて<br>・説明会資料 | 平成 29 年 4 月 14 日(金)   |
| 近隣団体への文書回答  | グラウンド利用を要望する近隣団体からの文書に対して回答   | 平成 29 年 6 月 9 日(金)  |
| 近隣自治会・町内会への説明<br>(開発事業に関する説明会の<br>内容についての事前説明、質<br>疑応答)       | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連<br>合会・下倉田地区連合会の連合会長への<br>説明  | 平成 29 年 7 月 18 日(火)   |
| 近隣自治会・町内会への説明<br>(方法書の概要及び方法書に<br>関する説明会開催についての<br>事前説明、質疑応答) | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連<br>合会・下倉田地区連合会の連合会長への<br>説明  | 平成 29 年 9 月 19 日(火)   |
|   | 戸塚第一地区連合町内会での説明   | 平成 29 年 9 月 22 日(金)   |
|   | 下倉田地区連合会での説明  | 平成 29 年 9 月 23 日(土)   |
| 上倉田地区連合会での説明  | 平成 29 年 9 月 30 日(土)   |   |
| 戸塚桜セーバーとの打ち合わせ  | 敷地への植樹(特に桜並木形成)について<br>の意見交換。   | 平成 29 年 11 月 11 日(土)  |
| NPO 法人全国森林インストラクター神奈川会への説明                                    | 事業計画及び方法書の概要説明、<br>質疑応答<br>緑地計画に関する意見交換   | 平成 29 年 12 月 26 日(火)  |

表 8-3(2) これまでの説明会・主な周知等（自主的な説明等）

| 説明会・主な周知等   |   | 日付                                |
|---|---|-----------------------------------|
| 近隣自治会・町内会への説明<br>（ニュースレター発行についての説明、質疑応答）              | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連合会・下倉田地区連合会の連合会長への説明  | 平成 30 年 2 月 19 日(月)               |
|   | 戸塚第一地区連合町内会での説明   | 平成 30 年 3 月 23 日(金)               |
|   | 下倉田地区連合会での説明  | 平成 30 年 3 月 24 日(土)               |
|   | 上倉田地区連合会での説明  | 平成 30 年 3 月 31 日(土)               |
| ニュースレター①発行  | 横浜市の条例等に関する行政手続きの状況および緑道、緑地帯の整備についての案内(コールセンター、ホームページも合わせてご案内)                      | 平成 30 年 4 月 3 日(火)～<br>4 月 5 日(木) |
| 戸塚桜セーバーとの打ち合わせ  | 敷地への植樹(特に桜並木形成)についての意見交換。   | 平成 30 年 6 月 12 日(火)               |
| 近隣自治会・町内会への説明<br>（ニュースレター発行についての説明、質疑応答）              | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連合会・下倉田地区連合会の連合会長への説明  | 平成 30 年 5 月 18 日(金)               |
|   | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連合会・下倉田地区連合会の連合会長への説明  | 平成 30 年 6 月 18 日(月)               |
|   | 下倉田地区連合会での説明  | 平成 30 年 6 月 23 日(土)               |
|   | 戸塚第一地区連合町内会での説明   | 平成 30 年 6 月 24 日(日)               |
|   | 上倉田地区連合会での説明  | 平成 30 年 6 月 30 日(土)               |
| ニュースレター②発行  | 中外製薬が提供する医薬品について、対象事業計画概要（最新の施設配置図を含む）、環境影響評価準備書説明会の予定（前回同様、コールセンター、ホームページも合わせてご案内） | 平成 30 年 7 月 2 日(月)～<br>7 月 4 日(水) |
| 近隣小学校への説明<br>（通学路などの確認と弊社予定通勤経路についてのご相談）              | 南戸塚小学校訪問  | 平成 30 年 7 月 5 日(木)                |
|   | 戸塚小学校訪問   | 平成 30 年 7 月 6 日(金)                |
|   | 豊田小学校訪問   | 平成 30 年 7 月 9 日(月)                |
|   | 倉田小学校訪問   | 平成 30 年 7 月 11 日(月)               |
| 近隣自治会・町内会への説明<br>（準備書の概要及び準備書に関する説明会開催についての事前説明、質疑応答） | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連合会・下倉田地区連合会の連合会長への説明  | 平成 30 年 7 月 12 日(月)               |
|   | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連合会・下倉田地区連合会の連合会長への説明  | 平成 30 年 7 月 18 日(水)               |
|   | 戸塚第一地区連合町内会での説明   | 平成 30 年 7 月 23 日(月)               |
|   | 下倉田地区連合会での説明  | 平成 30 年 7 月 28 日(土)               |
|   | 上倉田地区連合会での説明  | 平成 30 年 7 月 29 日(日)               |
| 近隣自治会・町内会への説明<br>（準備書説明会開催状況についてのご報告、質疑応答）            | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連合会・下倉田地区連合会の連合会長への説明  | 平成 30 年 10 月 18 日(水)              |

表 8-3(3) これまでの説明会・主な周知等（自主的な説明等）

| 説明会・主な周知等                                |   | 日付                                    |
|--|---|---------------------------------------|
| 近隣自治会・町内会への説明<br>（ニュースレター発行についての説明、質疑応答） | 戸塚第一地区連合町内会・上倉田地区連<br>合会・下倉田地区連合会の連合会長への<br>説明  | 平成 30 年 11 月 19 日(月)                  |
|  | 戸塚第一地区連合町内会での説明   | 平成 30 年 11 月 22 日(木)                  |
|  | 上倉田地区連合会での説明  | 平成 30 年 11 月 24 日(土)                  |
|  | 下倉田地区連合会での説明  | 平成 30 年 11 月 24 日(土)                  |
| ニュースレター③発行                               | 土壌・地盤調査及び散水用施設の設置に<br>ついて、対象事業計画概要（最新の施設<br>配置図を含む）、環境影響評価条例の手<br>続きについて（前回同様、コールセンタ<br>ー、ホームページも合わせてご案内） | 平成 30 年 12 月 19 日(水)<br>～12 月 21 日(金) |
| 近隣団体への文書回答                               | 浸水被害を懸念する近隣団体からの文<br>書に対して回答  | 平成 31 年 1 月 11 日(金)                   |

注) 平成 31 年 1 月 20 日時点

表 8-4 弊社コールセンターへのお問い合わせ内容

| お問い合わせ内容                                 | 件数  |
|--|-----|
| 説明会および説明会のご案内についてのご質問(開催時間、場所、内容等)       | 38  |
| 解体工事(スケジュール、砂ほこり、騒音、振動等)についてのご意見・ご質問     | 15  |
| 建物高さについてのご意見・ご質問                         | 8   |
| プロジェクトスケジュール(工事、環境アセスメント、開発行為等)に関するご質問   | 7   |
| 緑地、緑道、提供公園についてのご意見・ご質問                   | 6   |
| 周辺交通や駐車に関するご意見・ご質問                       | 6   |
| 説明会案内・資料等の追加送付のお問合せ                      | 5   |
| 地域開放(地域開放エリア、グラウンド・地域交流イベント)についてのご質問・ご意見 | 5   |
| 日照についてのご意見・質問                            | 4   |
| 周辺道路拡幅についてのご意見・ご質問                       | 4   |
| 桜の伐採や植樹に関するご意見・ご質問                       | 3   |
| ニューズレターや町内会掲示板、HP等の案内についてのご意見・ご質問        | 2   |
| 土壌汚染や地中埋設物、河川への影響についてのご意見・ご質問            | 2   |
| ビル風についてのご意見・ご質問                          | 2   |
| 弊社が予定する工事内容についてのご意見・ご質問                  | 2   |
| 地域活性に関するご意見                              | 1   |
| 事業者とのコミュニケーションのご要望                       | 1   |
| 事業所規模についてのご意見・ご質問                        | 1   |
| その他(雇用・弊社会社概況・弊社との取引)                    | 19  |
| 合計                                       | 131 |

注) 平成 31 年 1 月 20 日時点